

日ト発第116461号
平成27年 1月23日(28加筆組換え)

会 員 各 位

一般社団法人日本トンネル技術協会
事業委員長 桑 原 彌 介

公印略

トンネル技術者のための地相入門講習会のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申しあげます。日頃から本会事業活動には種々ご支援賜り誠に有り難うございます。

トンネルにおけるもっとも有名な格言は、昭和19年に発表された足立貞嘉氏の隧道十訓であり、この一番目に「地相は人相 山の性状」があります。トンネル工事において、最も重要なことは地形・地質情報を如何に判断するかであり、これにより工事の成否が判れるところです。

このたび、トンネル工事における地形・地質を理解するうえで、有益な資料「トンネル技術者のための地相入門」を基に、トンネル経験5～10年程度の中堅技術者を主な対象とし、実学としての講習会を実施することといたしました。

講習会では、地形図を用いた地形・地質情報の基礎的判読技術、主な地形種ごとの特徴と事例解説による地形・地質情報の利用技術、計画路線周辺の地形・地質情報の利用技術等についての講義ならびに実習を行う予定です。

本講習会は、計画・調査から設計・施工、維持管理まで、トンネルに関する業務に携わる技術者の皆様にとりまして、大変有意義な講習会と存じますので、多数ご参加くださいますようお願いいたします。

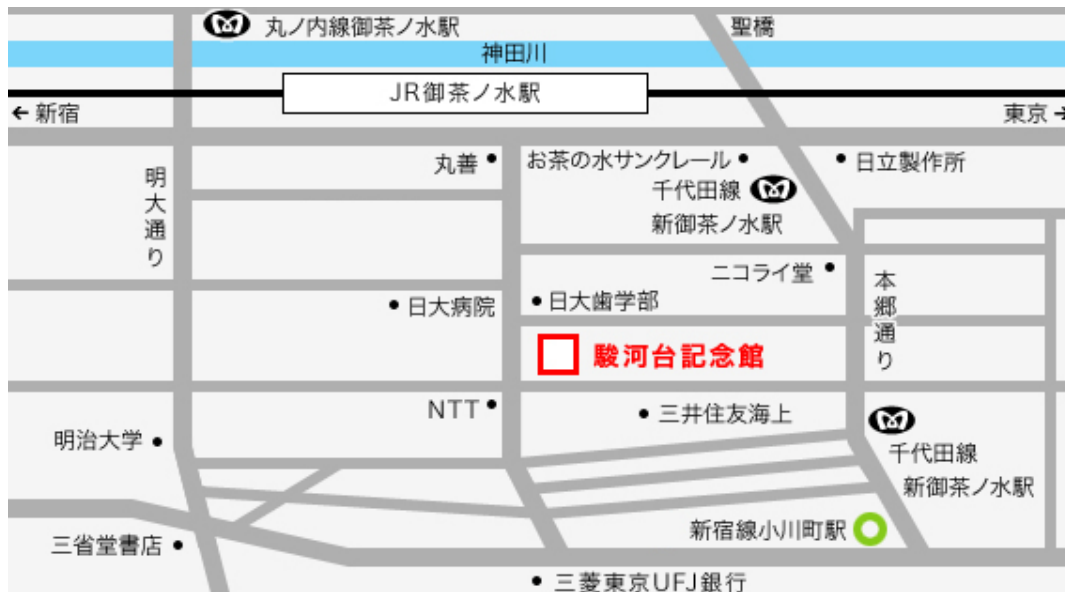
なお、本研修会は公益社団法人土木学会のCPDプログラムに認定（認定番号JSCE15-0056単位数6.0）されているほか、土木学会トンネル工学委員会後援事業でもあります。 敬具

記

1. 開 催 日：平成27年3月6日(金) 10:00～17:00
2. 会 場：中央大学駿河台記念館330号室
3. プログラム：別紙のとおり
4. 定 員：40名
5. 参 加 費：個人会員 11,000 円、団体会員 12,000 円、一般 14,000 円
(昼食代、テキスト代を含む。)
6. 申 込 方 法：別紙申込書に氏名、年齢、所属、電話番号を記入のうえ当協会宛
FAX：03-5148-3655にてお申込下さい。折返し受付番号をお知らせします。
7. 支 払 方 法：上記申込ののち、郵便振替用紙通信欄に行事名と参加者氏名、受付番号を記入のうえ下記へお振込願います。現金書留でも結構です。
郵便振替口座 00160-7-196331
一般社団法人日本トンネル技術協会
行 事 名 地相入門講習会
住 所 〒104-0045 中央区築地 2-11-26 築地 MK ビル 6 階
FAX:03-5148-3655 TEL:03-3524-1755

8. その他：①テキスト(参加費に含む)は「トンネル技術者のための地相入門（土木工学社発行）」を基本とします。
- ②参加費の払戻しはいたしません。ただし、団体会員と一般の参加者の代理参加は可能です。
- ③申込みに係る個人情報につきましては、他に利用するものではありません。
- ④土木学会の CPD 単位数は CPDS 継続教育プログラムへの登録が可能です。詳細は CPDS 運営先に問い合わせ願います。

会場案内図
【駿河台記念館へのアクセスガイド】



JR 中央・総武線 御茶ノ水駅下車、徒歩 3 分、東京メトロ丸ノ内線 御茶ノ水駅下車、徒歩 6 分
東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅下車 (B1 出口)、徒歩 3 分、都営地下鉄新宿線 小川町駅下車 (B5 出口)、徒歩 5 分

一般社団法人日本トンネル技術協会催物受付係りあて
【e-mail event@japan-tunnel.org】
【FAX 03-5148-3655】

「地相入門講習会」申込書
下記のとおり申込みいたします。

参加者氏名： <small>ふりがな</small>	年齢：
会社名：	TEL: — —
所属役職：	
会員の種別： <input type="checkbox"/> 個人、 <input type="checkbox"/> 団体、 <input type="checkbox"/> 一般（非会員） <input type="checkbox"/> にレ印刷願います。	
備考：	

トンネル技術者のための地相入門講習会プログラム

- 10:00～10:15(15) はじめに 木谷日出男
国際航業(株)フェロー 技術開発センター 地盤研究室長
(内容：講習会の目的と概要説明、トンネル工事と地形・地質)
- 10:15～11:00(45) 地相は人相 山の性状 大島 洋志
国際航業(株)上席フェロー技術開発センター最高技術顧問
(内容：トンネル計画の基本、主に鉄道トンネルの路線選定事例から)
- 11:00～11:45(45) 地形情報の利用 向山 栄
国際航業(株)技術開発センター 地質研究室長
(内容：地形図の有する情報とその利用、地形・地質情報の基礎的判読技術)
- 11:45～12:45(60) 昼食
- 12:45～13:30(45) 段丘・崖錐・扇状地とトンネル 片山 政弘
(株)熊谷組土木設計部地質グループ副部長
(内容：段丘・崖錐・扇状地の地形的特徴と工学的課題、事例解説、ルート周辺地形図の判読実習)
- 13:30～14:15(45) 地すべりとトンネル 服部 弘通
大成建設(株)土木本部土木技術部トンネル技術室次長
(内容：地すべりの地形的特徴と工学的課題、事例解説、ルート周辺地形図の判読実習)
- 14:15～15:00(45) マスムーブメントとトンネル 泉谷 泰志
清水建設(株)土木事業本部地下空間統括部主査
(内容：マスムーブメントの地形的特徴と工学的課題、事例解説、ルート周辺地形図の判読実習)
- 15:00～15:10(10) 休憩
- 15:10～15:55(45) 断層とトンネル 桑原 徹
(株)大林組東京本社技術本部技術研究所 地盤技術研究部副部長
(内容：断層の地形的特徴と工学的課題、事例解説、ルート周辺地形図の判読実習)
- 15:55～16:40(45) 火山とトンネル 稲葉 武史
鹿島建設(株)技術研究所 岩盤・地下水グループ専任次長
(内容：火山の地形的特徴と工学的課題、事例解説、ルート周辺地形図の判読実習)
- 16:40～17:10(30) まとめ(質疑応答) 進行役 木谷(国際航業)、各講師
(内容：各講演内容に関わる質問、事前アンケートへの回答、ほか)